

# アンケートの調査結果

## 1 調査概要

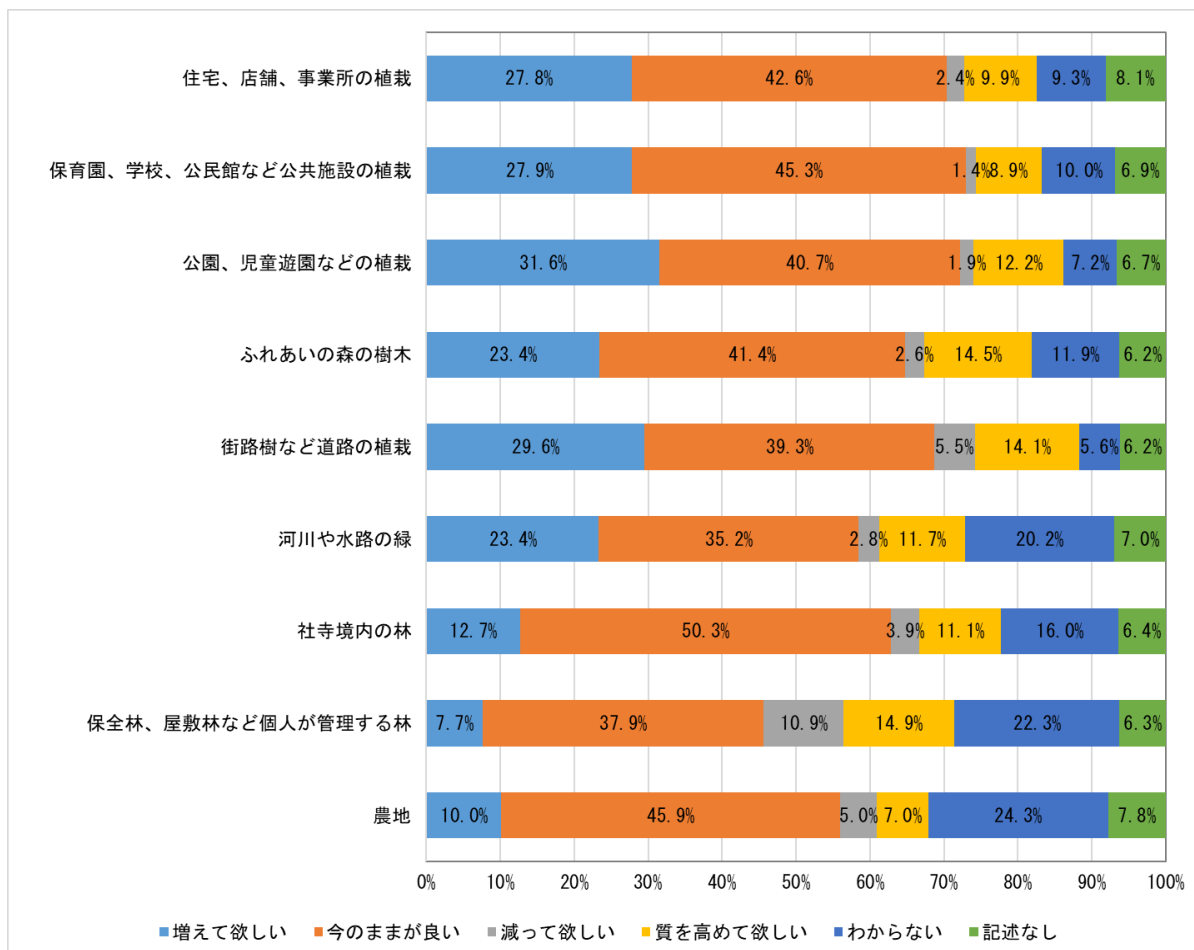
緑に関する市民の声を緑の基本計画に反映させることを目的に、「鎌ヶ谷市都市計画マスタープラン・鎌ヶ谷市緑の基本計画に係るアンケート調査」を令和2年度に実施しました。アンケート調査は、まちづくりに関する「鎌ヶ谷市都市計画マスタープラン」と合同で実施しました。

ア 調査対象者	市内在住の18歳以上の市民
イ 対象者数	3,000人
ウ 対象者抽出	住民基本台帳等により抽出（6地域の人口比率から地域毎に抽出）
エ 配布・回収方法	郵送
オ 調査期間	令和2年12月18日～令和3年1月15日
カ 回収結果	回収数：1,473件、回収率：49.1%
キ 設問内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・回答者の年齢、居住年数等の属性（問1～問7）</li><li>・将来の鎌ヶ谷市のイメージ（問8～問9）</li><li>・これからのまちづくりのあるべき方向（問10～問14）</li><li>・地域の課題（問15～問20）</li><li>・鎌ヶ谷市の緑（問21～問29）</li><li>・自由意見</li></ul>

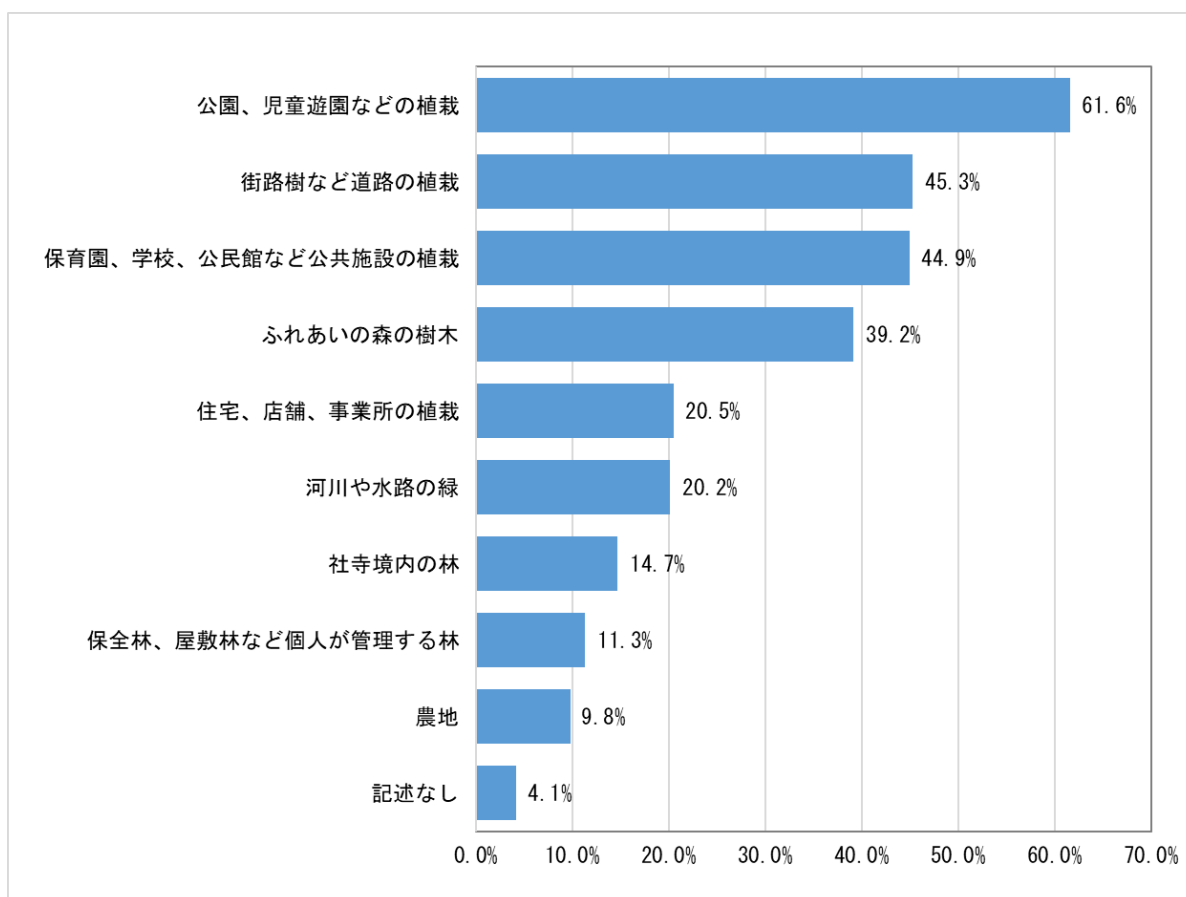
次ページ以降に、鎌ヶ谷市の緑（問21～問29）に関するアンケート結果を示します。

## 2 鎌ヶ谷市緑の基本計画に係るアンケート調査

将来の緑について（問2-1 1つを回答）

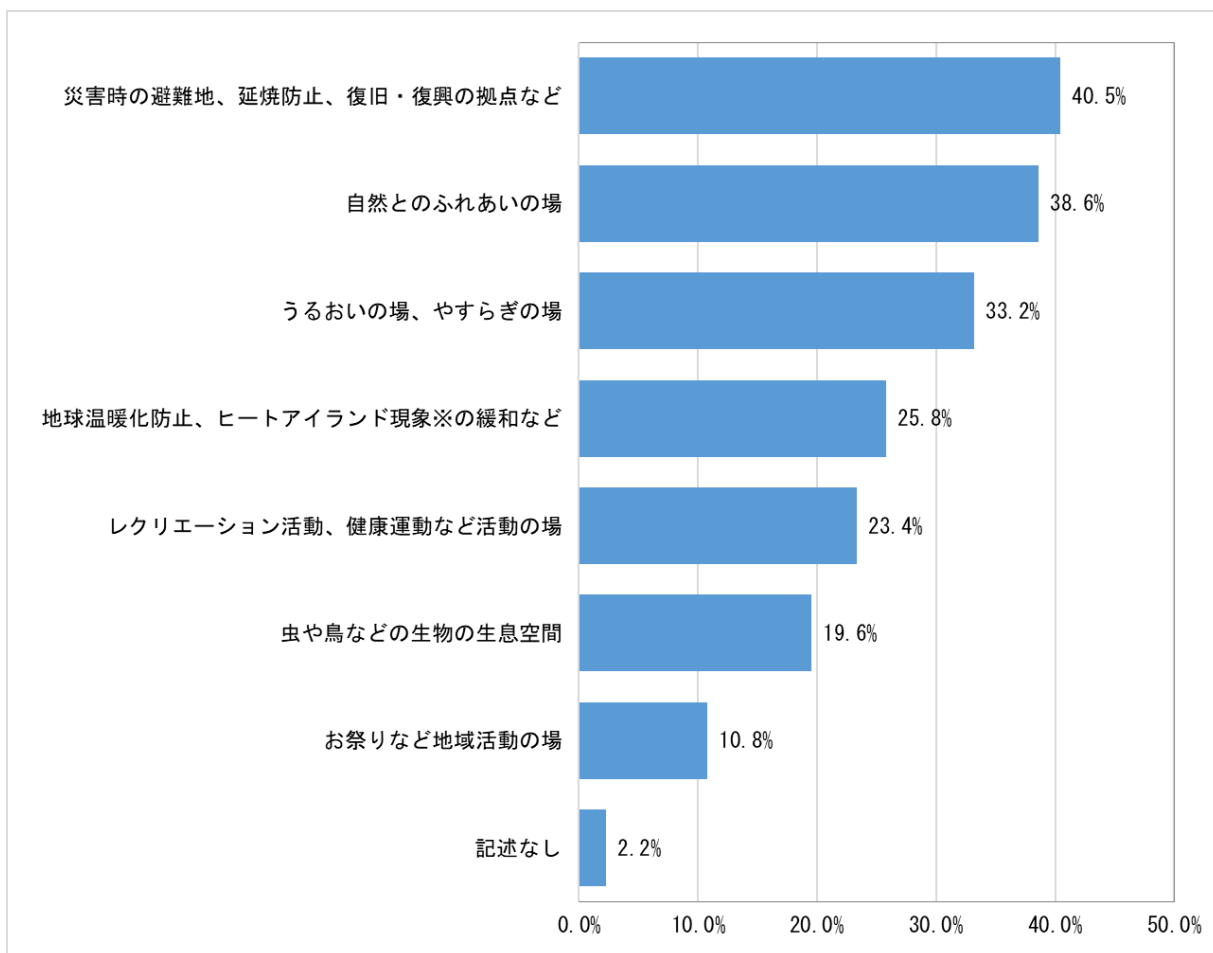


緑で重視するもの（問2-2 3つまでの複数回答）



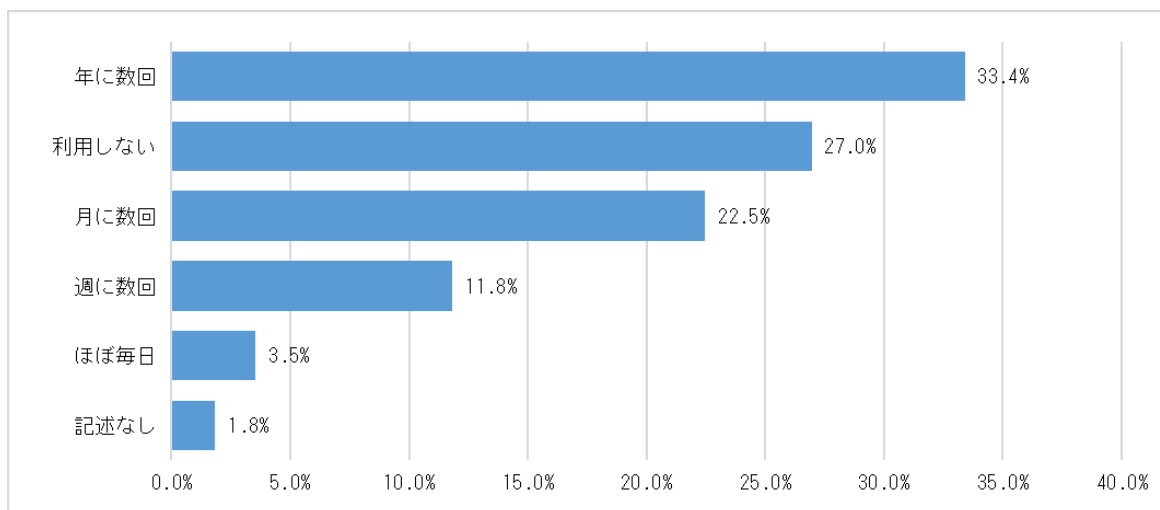
## (1) 公園の機能に対する質問

公園の機能で重要なもの（問23 2つまでの複数回答）

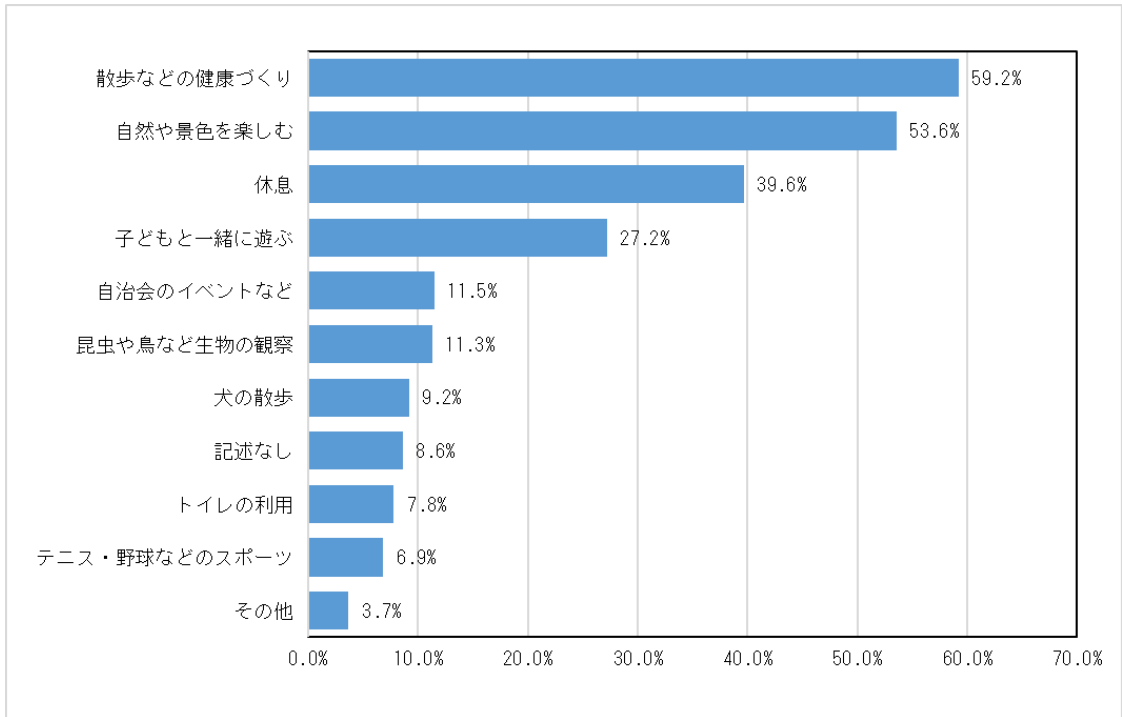


※ヒートアイランド現象とは、緑地・水面の減少等により都市の気温が周囲よりも高くなる現象

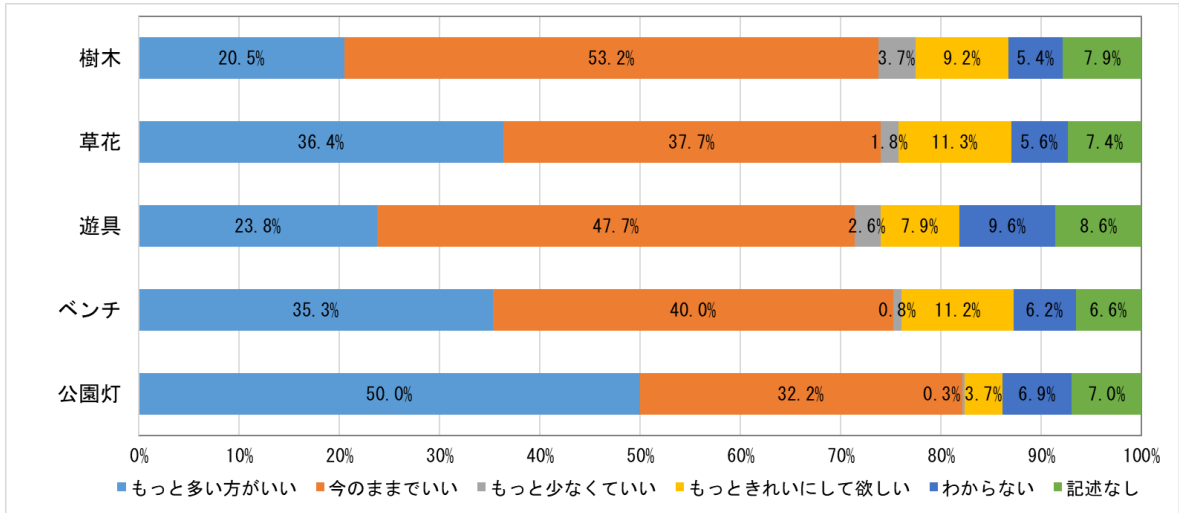
公園を利用する頻度（問24 1つを回答）



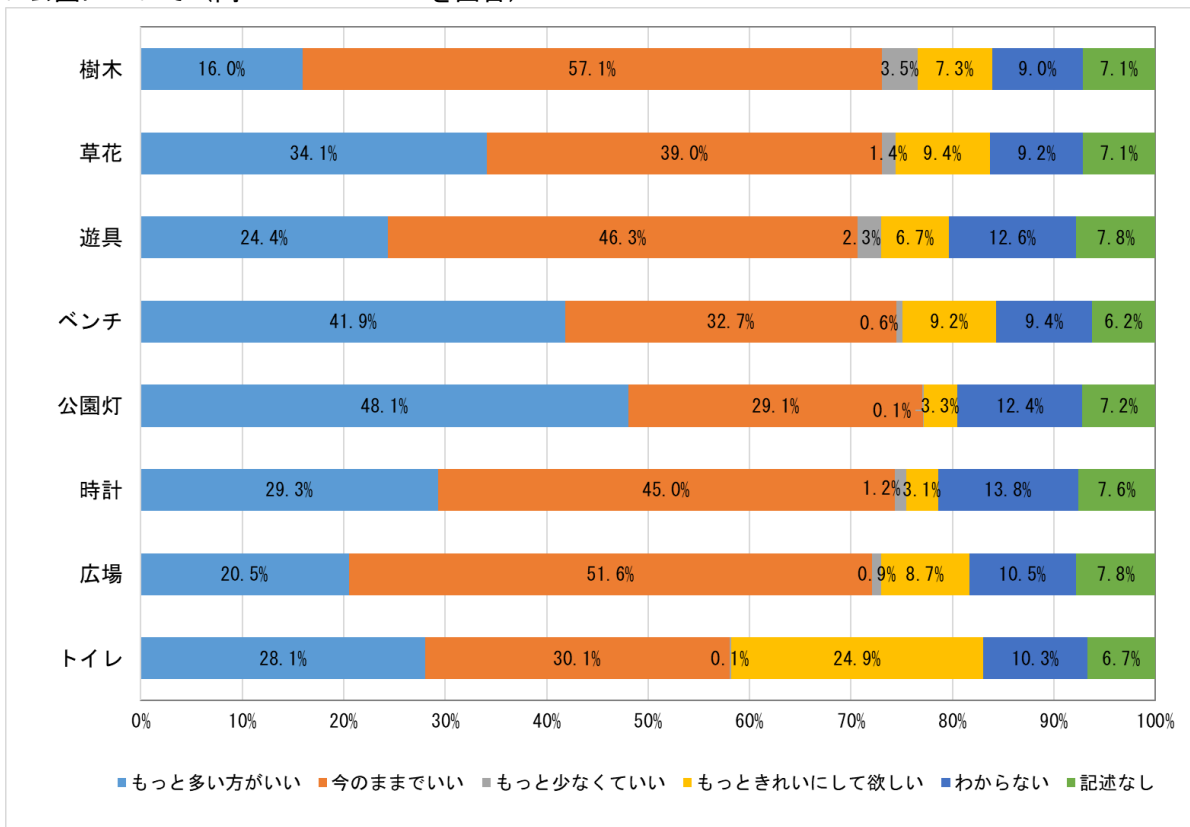
公園を利用する目的（問25 3つまでの複数回答）



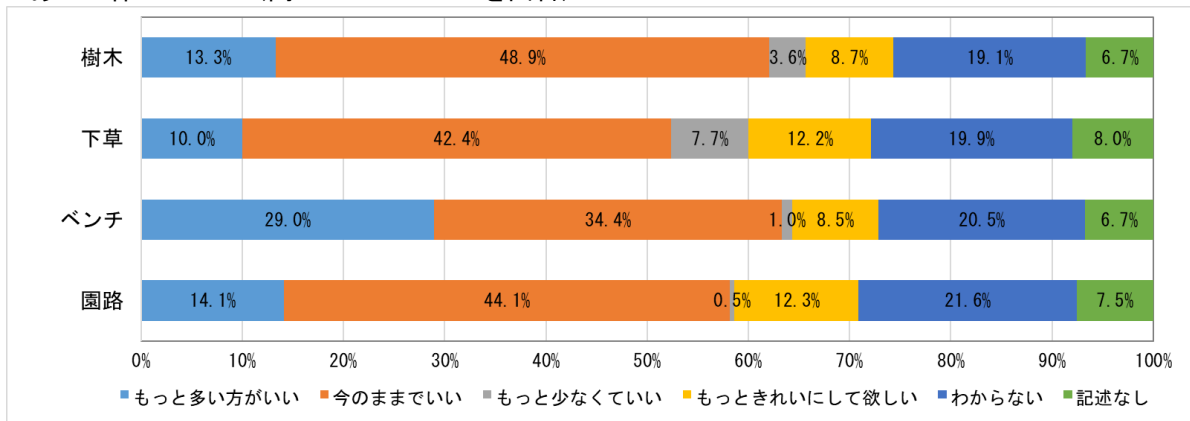
近所の小さい公園について（問26-1 1つを回答）



大きい公園について（問26-2 1つを回答）

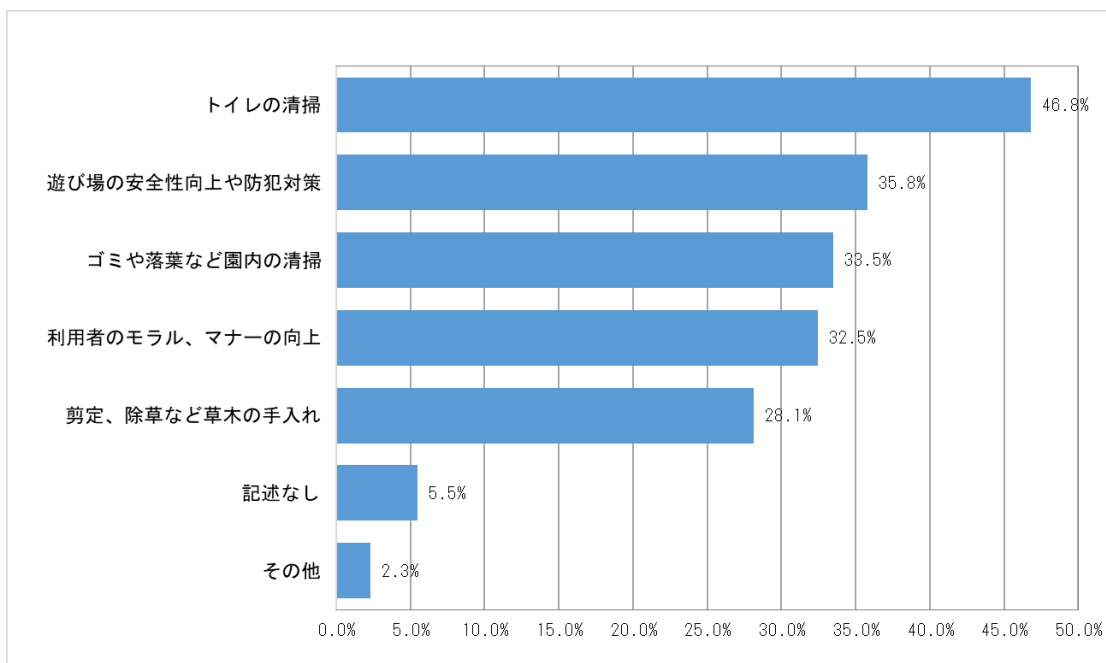


ふれいあいの森について（問26-3 1つを回答）

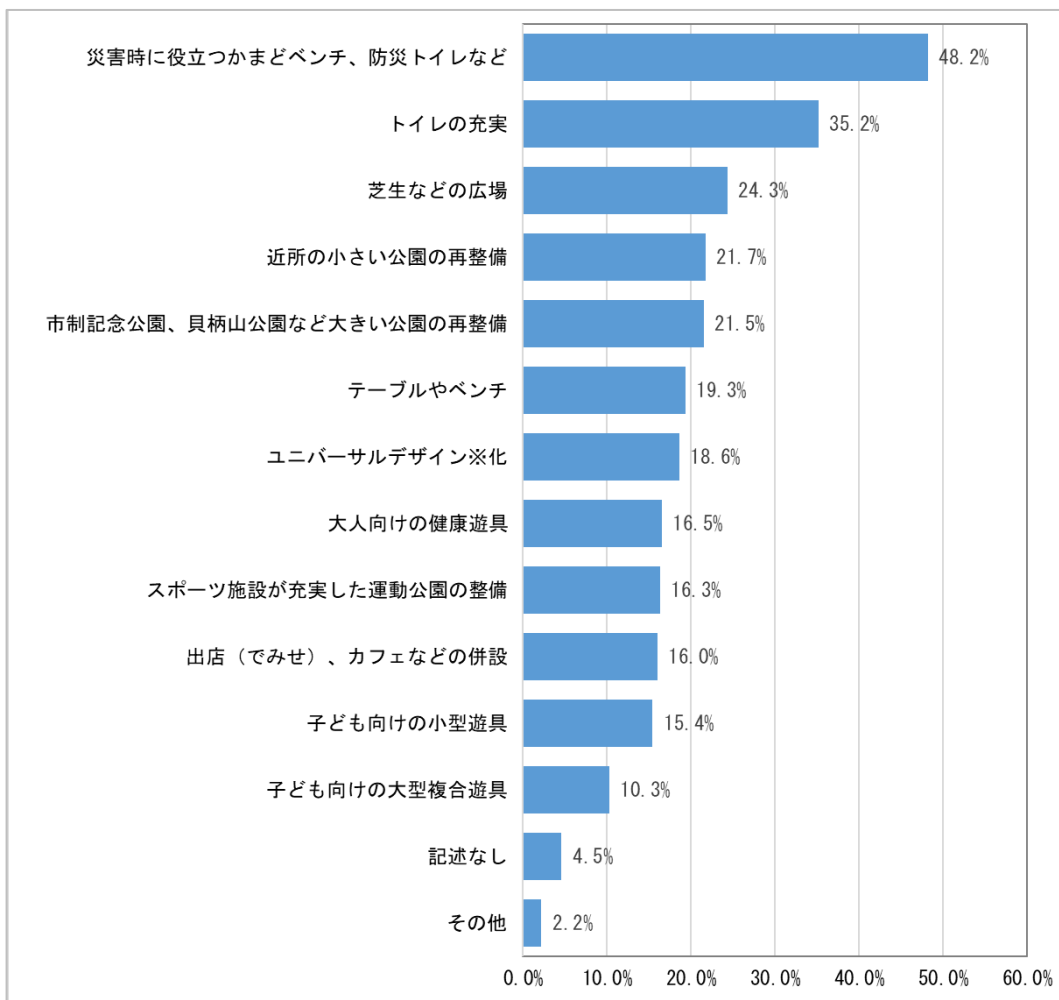


## (2) 公園の維持管理やルールに対する質問

公園の維持管理で力をいれるもの（問27 2つまでの複数回答）

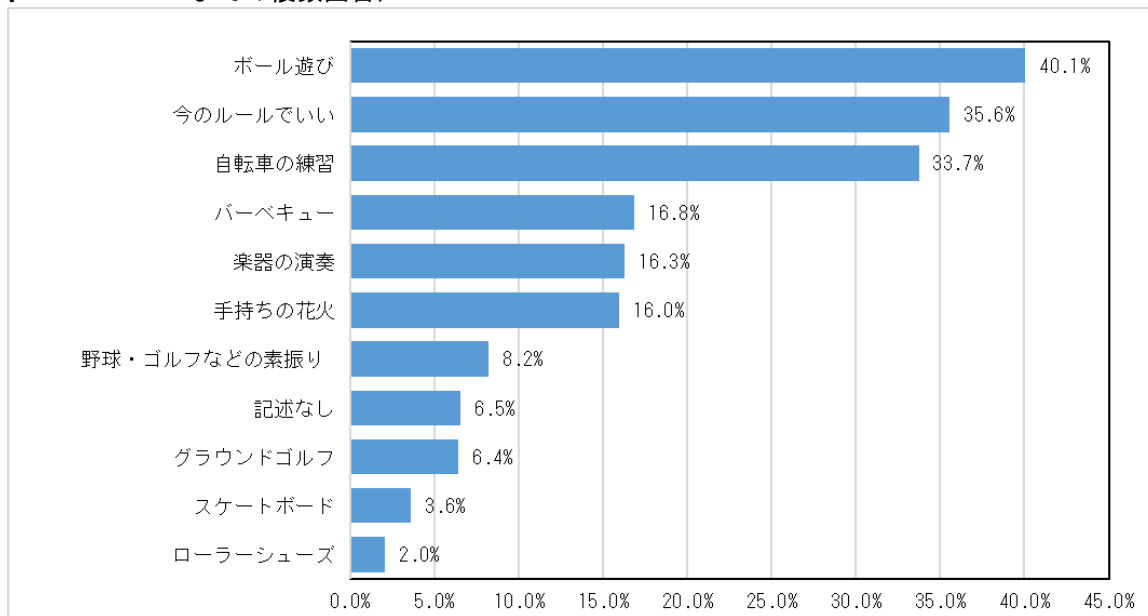


公園の整備で力をいれるもの（問28：3つまでの複数回答）

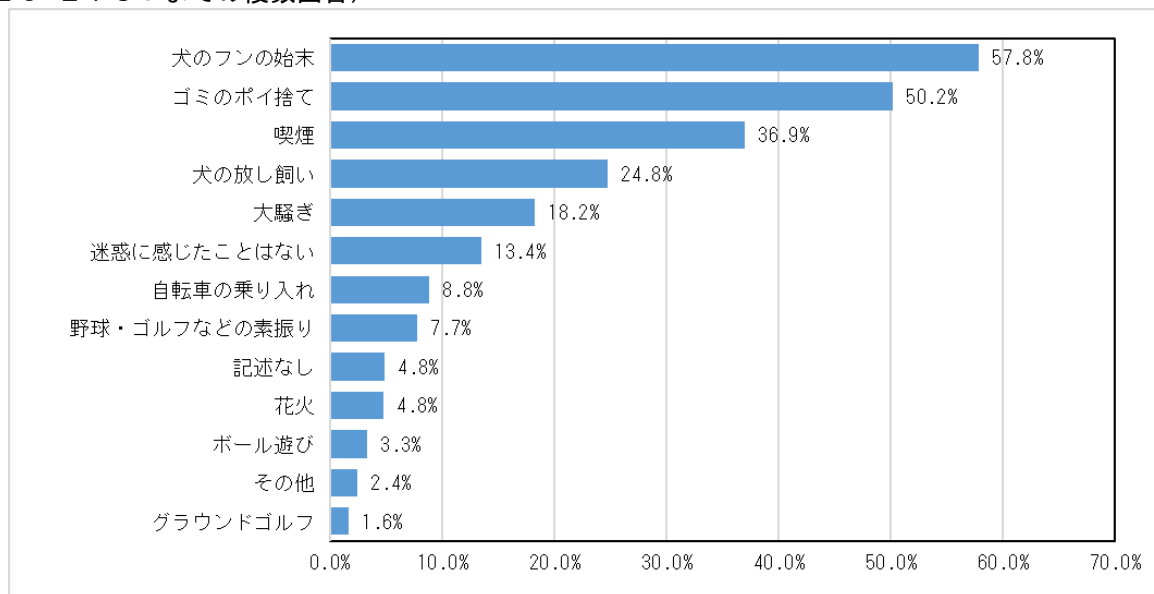


※ユニバーサルデザインとは、高齢であることや障がいの有無などに関わらず、すべての人が快適に利用できるようなデザインのこと

公園ルールで現在禁止されているもののうち、できるようにして欲しいもの  
 (問29-1 3つまでの複数回答)



公園ルールで現在禁止されているもののうち、迷惑に感じたことのあるもの  
 (問29-2 : 3つまでの複数回答)



### (3) その他の自由意見

その他、鎌ヶ谷市緑の基本計画に係るアンケート調査における主な自由意見については以下のとおりです。

#### ア 公園整備などに関する意見

- ・ 親水公園が欲しい。
- ・ 大きな公園が東部・南部に欲しい。
- ・ 子供が遊べる公園が欲しい。
- ・ 栗野地区公園の整備を進めて欲しい。
- ・ ドッグランが欲しい。
- ・ スポーツができる公園が欲しい。
- ・ 北部の大津川沿いを公園として整備して欲しい。
- ・ 自然が楽しめる公園が欲しい。
- ・ 防犯カメラの整備など防犯対策を進めて欲しい。

#### イ 公園等の維持管理

- ・ 貝柄山公園を適切に維持管理して欲しい。(池及び落葉の清掃、トイレが汚い。)
- ・ 道路に樹木が出ないようにして欲しい。
- ・ ふれあいの森から来る枯葉に困っている。

#### ウ 公園利用のモラル

- ・ 新鎌ふれあい公園で若者が騒いでいる。
- ・ 子供が老人に追い出される。

#### エ 緑の保全、緑化

- ・ コロナで緑の大切さを再認識したため、緑の保全・緑化の推進は重要だと思う。
- ・ 生物が生息できる環境を残してほしい。
- ・ 桜の木を残してほしい。
- ・ 公園の中の緑を増やしてほしい。
- ・ みどりあふれるまちづくりを進めて欲しい。